

学校教育目標:郷土を愛し世界へはばたく心豊かな生徒の育成



令和7年度

滋賀大学教育学部附属中学校

研究協議会のご案内



令和7年度研究主題

社会の変革をめざし、いまある価値を問い続ける子どもの育成

-「問い」を機軸とした対話型の学習でのグローバル社会に生きてはたらく資質・能力の高まりを通して-

8:20～

受付

8:50～9:15 開会行事・基調提案(動画)

9:30～10:20 【公開授業1】

社会・数学・理科・美術・保健体育の5教科

10:35～12:25【公開授業2】

総合的な学習の時間『BIWAKO TIME』
まとめの集会

13:30～ 【協議会1(総合)】

14:20～ 【講演】

講師:花園大学文学部 教授 木村 裕 先生

15:10～ 【協議会2(各教科)】

16:40頃 各会場にて解散

2025年

11.14(金)

講師紹介

花園大学 文学部 教授 木村 裕 先生

滋賀県立大学助教および准教授を経て2022年度より現職。専門は、教育方法学。日本とオーストラリアにおける「開発教育」「グローバル教育」「持続可能な開発のための教育(ESD)」のカリキュラム開発や授業づくり、教育方法学に関わる基礎研究、学校教員との共同授業研究などに取り組んでおられます。主な著書として、『中学校 全教科・教科外で取り組むSDGs-ESDの実践づくりの要点とアイディア』(学事出版, 2022年)などを発表されています。



【公開授業1】

- 社会(3年)『暮らしを支える地方自治(公民)』
授業者 廣田 真由子
- 数学(3年)『4章 関数 $y=ax^2$ 』
授業者 山本 真澄
- 理科(1年)『光・音・力による現象』
授業者 澤 一樹
- 美術(3年)『他領域の視点をもって思考を
深める表現活動』授業者 西田 諭史
- 保健体育(2年)『体づくり運動』
授業者 岩内 梨菜

【公開授業2】

総合的な学習の時間『BIWAKO TIME』

まとめの集会

前身の地域学習からかぞえて42周年をむかえた総合的な学習の時間「BIWAKO TIME」。代表グループによる研究発表をご参観いただいたあと、本校教員とともに協議会にご参加いただきます。



参加費：2,000 円

(当日、現金にてお渡しいたします。)

- 申し込みは右のQRコードからお願いします。QRコードでのお申し込みができない場合は研究主任あてにメールもしくはFAXでお申し込みください。
- 滋賀県内の県立・公立の学校園にご所属の方は、滋賀県総合教育センターの「自己啓発研修123」でのお申し込みの場合は無料です。滋賀大学に在籍の方も無料となります。



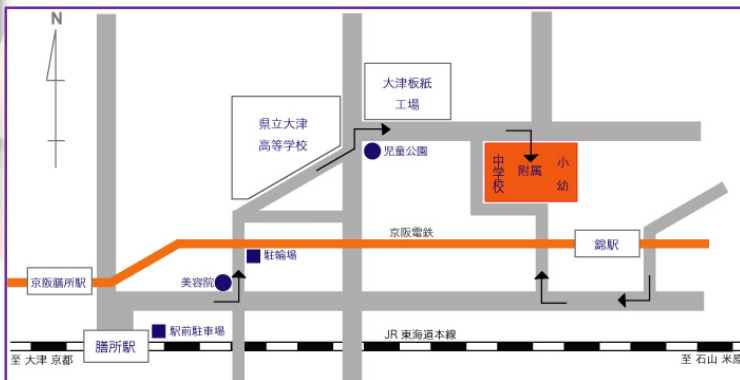
<https://forms.office.com/r/YiemJrzKzW>

- 緊急時など、本研修会を中止する場合は、本校のWeb ページ等にてお知らせします。

- 撮影した映像、写真、音声や、知り得た生徒の個人情報については、研究や研修のための個人的使用に用途を限ります。また、滋賀大学教育学部附属中学校の教職員または生徒とその保護者の承諾なく、その公表や発表はできませんのでご了承ください。

会場のご案内

交通至便 京都駅からJR琵琶湖線(普通)で11分「膳所(ぜぜ)駅」下車400m 京阪電車「錦(にしき)駅」下車300m
※駐車場の余裕がありません。公共交通機関等をご利用ください。



目まぐるしく変転し、複雑で予測困難な時代のなかでたえず流動する現象の一片を捉えたとき、生徒は独自の世界を成り立たせる価値を通してそれらを見始めます。さらに対象に関わる全体を見ようとすることで、相互依存関係を捉え始め、現代社会に根付く価値を問い続け始めることでしよう。

「問い」を機軸とした対話型の学習は、個がもち合わせる独自性と他者がもつ文化を擦りあわせる学びともいえます。生徒に真正な価値内容を目覚めさせ、価値に対する感受性を向上させたり、価値創造を喚起したりするという、教育としての使命を果たせる可能性を秘めています。

■お問い合わせ

〒520-0817 滋賀県大津市昭和町10番3号

tel 077-527-5255 fax 077-527-5261

研究主任 原田 雅史 m-harada@edu.shiga-u.ac.jp

主催 滋賀大学教育学部附属中学校

後援 滋賀県教育委員会・滋賀県中学校教育研究会・一般財団法人滋賀県教育会

